

1月
15

町を災害から守る気持ち新たに 平成27年奈良県消防協会磯城支部消防出初式



1 表彰状を受け取る受賞者 2 訓辞を述べる磯城支部長 3 人員報告

出初式受賞者 (敬称略)

※町消防団の受賞者のみ掲載。



●知事表彰

山口茂美 (第3分団)

●日本消防協会会長表彰

村上清司 (本団)

鎌田 貢 (第7分団)

谷口 亨 (第7分団)

●県消防協会会長表彰

外山 豊 (第5分団)

●支部長表彰

植村隆史 (第1分団)

山田忠志 (第2分団)

榎木博文 (第3分団)

寺田忠泰 (第5分団)

辻 啓和 (第6分団)

吉中秀行 (第7分団)

●団長表彰

西内広隆 (第1分団)

澤井宏嘉 (第2分団)

松井幸嗣 (第3分団)

森島孝之 (第5分団)

古川清和 (第6分団)

中川和浩 (第7分団)

●町長感謝状

杉田 圭 (第2分団)

●警察署長感謝状

松村剛至 (第1分団)

阪本勝睦 (第2分団)

迎田 臨 (第3分団)

塚本昌登 (第5分団)

前川義一 (第6分団)

谷口正志 (第7分団)

1月15日、新春恒例の「平成27年奈良県消防協会磯城支部消防出初式」が青垣生涯学習センターで行われました。
これは、消防機能の發揮に万全を期し、併せて一般住民に消防思想の普及を図ることを目的としています。
式典には、磯城郡三町の消防団、磯城婦人防災クラブなど関係者約280人が出席。防災活動に功勞の

あった団員に、町長、警察署長、消防団長などから表彰状・感謝状が贈られました。
当日はあいにくの雨となり、放水演習などの屋外式典は行われませんでした。
団員たちは、日々の訓練に精進することを誓い、火災や水害などから町民の生命と財産を守る決意を新たにしました。

1月

11

無病息災と五穀豊穡を祈願

灯の路と大とんど

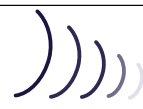
1月11日、多神社で飛鳥川川辺のまちづくり多神社イベント「灯の路と大とんど」が開催されました。

子どもたちが紙袋で作った灯ろうが並べられた境内は、幻想的な光に照らされました。

そして、神社東側の田んぼでは、大とんどが行われました。火柱が高く立ち上るとともに、竹の破裂する音が響き渡り、観客から大きな歓声が上がりました。



▲しめ縄などで組み上げたとんどに点火する



町を代表してタスキをつなぐ選手たち

▶前列写真左から

中川紅葉（田原本小6年）、源本さくら（田原本小6年）
梶木叶恵（平野小5年）、田代美結（北小6年）
福田日和（平野小6年）、村上真子（平野小5年）

▶後列写真左から

有岡竜汰（田原本小6年）、奥田悠人（南小6年）
池田 心（北小6年）、田頭幸哉（南小6年）
川北達也（田原本小6年）、岡西陽汰（平野小5年）



12月

17～

チーム一丸となって、上位を目指す
選抜選手ら、市町村対抗子ども駅伝大会に向け練習



▲楽しみながら、練習をこなしています

3月7日、第10回市町村対抗子ども駅伝大会が馬見丘陵公園で開催されます。この大会は、子どもたちの体力向上・健全育成を図るとともに、基礎体力や連帯感を養うことを目的として行われるものです。

町でも、昨年12月13日に、選考レースが行われ、成績上位の男女それぞれ6人を、子ども駅伝大会の出場選手として決定。12月17日から、専属コーチの指導のもと、毎週水曜日に健民運動場で練習に励んでいます。

町スポーツ少年団副本部長（監督）の大倉忠肇さんは「今回のチームは前回大会の経験者が3人残り、10位台に残れるよう日々練習を頑張っています」と話していました。



▲和やかな雰囲気で作る料理

12月11日、保健センターで男性の料理教室が開催され、11人が参加しました。この教室は、男性の食の自立を目指し、食生活改善推進員協議会によって開かれています。今回は簡単にできる家庭料理として、パーベキューやコンソープなどの5品を作りました。

参加者たちは、食生活改善推進員の指導のもと、手際よく料理を作り上げました。

12月

11

食の自立を目指して
男性の料理教室



▲表彰状を受ける吉本さん（写真中央）

12月10日、磯城野高校家庭クラブを代表し会長の吉本裕香さんが寺田町長から「平成26年度交通安全県民運動優秀活動団体表彰」を受けました。これは、平成26年の春・秋の交通安全県民運動で優れた交通安全活動を行った団体を表彰するものです。

生徒たちは、田原本駅周辺で自動車のドライバーに手作りのマスコットを配布し、交通安全を呼びかけ、交通事故防止に貢献しました。

12月

10

磯城野高校家庭クラブの活動が評価
交通安全県民運動優秀活動団体表彰を受賞



▲隊員から町長に募金が手渡される

日本ボーイスカウト磯城第一団の隊員が、12月23日、町内各所で歳末たすけあい募金を呼びかけました。12月24日、伊藤彰夫さん（同団育成会長）、城戸琢磨さん（同団委員長）、隊員の吉原秀さん（北小2年）、北村卓也さん（南小5年）、田中秀人さん（田原本小6年）が寺田町長のもとを訪れ、集まったお金を手渡しました。町はこのお金を善意銀行へ全額寄付しました。

12月
24

ボーイスカウトが町長を訪問 歳末たすけあい募金



▲来庁した児童とともに

12月17日、田原本小学校運営委員会の児童4人から寺田町長と片倉教育長に、手作りのカレンダーと葉が贈られました。これは、同校の全校児童が日ごろお世話になっている人へのお礼として制作したものです。工夫をこらし心が込められたカレンダーと葉は、町長室と教育長室に飾られ、訪れる人の心を和ませてくれています。

12月
17

日ごろの感謝を込めて 田原本小学校の児童からカレンダーと葉が贈られる

高齢者クラブ発表会

各クラブで1年間学習してきた成果の発表と作品展を行います。



芸能発表

日時 **2月28日(土)** 午前10時～午後1時
場所 青垣生涯学習センター 弥生の里ホール
内容 民謡、民舞、詩吟など
※ゲスト出演として、吹奏楽・大正琴・ギターなどの演奏があります。

作品展

日時 **2月26日(木)～28日(土)**
午前9時～午後4時
場所 青垣生涯学習センター 1階
美術室・視聴覚室
内容 書道、俳画、生け花、絵手紙
問 公民館（青垣生涯学習センター内）
☎ 32-6191



▲目録を受け取る町長と今西団長（写真左）

12月19日、町役場正面玄関前で消防協会から防災活動車が贈呈されました。この車は、火災をはじめ、水害やその他の災害時における状況確認や現場応対などを迅速に行う役割を担っています。式では、県消防協会西口会長から寺田町長と町消防団今西団長に目録が手渡され、町長が「町の消防行政に活用していきます」とお礼の言葉を述べました。

12月
19

災害時における迅速な対応のために 防災活動車受納式